

西条市地元小学校児童が防災について学びます！

～地盤の液状化の仕組みと港の役割について勉強します～

松山港湾・空港整備事務所と高松港湾空港技術調査事務所は、社会科授業の一環として、西条市立吉井小学校 6 年生を対象に防災に関する出前講座を開催します。

当事務所が、現在整備を進めている東予港の新たな耐震強化岸壁の役割を学ぶとともに、地震や液状化に関する仕組みの他、ペットボトルを使った簡単な液状化実験を通して、防災に関する知識を習得することを目的としています。

【概要】

日 時：平成 28 年 10 月 25 日(火)10:10～11:50

場 所：西条市立吉井小学校(西条市玉之江 235-1)(別紙地図参照)

対 象：西条市立吉井小学校 6 年生(約 20 名)

国土交通省 四国地方整備局 松山港湾・空港整備事務所

国土交通省 四国地方整備局 高松港湾空港技術調査事務所

※本施策は、四国圏広域地方計画「No.5 地域の自立的・持続的発展に向けた
「資国」産業競争力強化プロジェクト」に該当します。

【問合せ先】

国土交通省 四国地方整備局 松山港湾・空港整備事務所

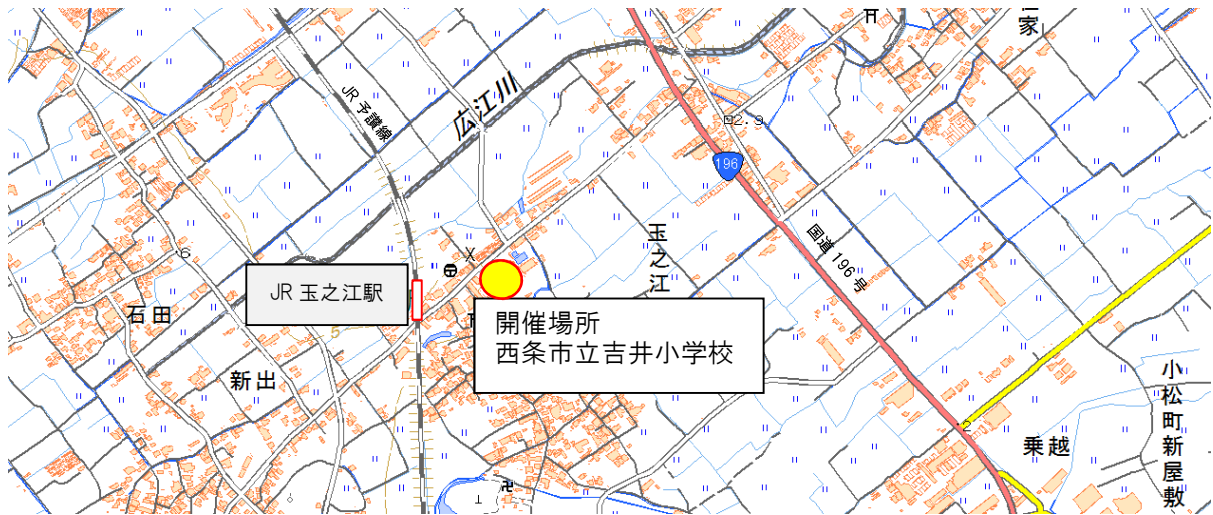
(TEL 089-951-0162)

企画調整課長 小椋 卓実 (オグラ タクミ)

【記者の皆さまへ】

当日の取材は可能です。取材のご希望がありましたら上記、問合せ先までご連絡願います。
また、見学開催場所までの移動については各自で対応をお願いいたします。

位置図(開催場所)



出前講座の実施状況